

全国初 UR賃貸住宅を活用し 子育て・高齢者支援を展開 足立区とUR都市機構が連携 確認書を締結

本日、足立区とUR都市機構が「子育て支援・高齢者支援に関する確認書」を締結しました。
大規模開発による保育需要の増加、既存団地の高齢者世帯増加などの課題を抱える足立区とUR賃貸住宅を都市の福祉拠点として活用を図るUR都市機構が連携し、新田、大谷田エリアのUR賃貸住宅で、これまでの枠を超えた全国初の試みを含む、新たな子育て支援策、高齢者支援策を展開していきます。

●● 安心して子育てできる環境を ●●

子育て世帯が急増する足立区新田のUR賃貸住宅「ハートアイランド新田」をモデル地区に、全国初のキッズルームを活用した送迎ステーション、保育ママによるグループ保育など、子育て世帯が安心して暮らせるよう足立区とUR都市機構が協働でサポートします。

1 子育てママも安心 『キッズルーム(H22.12 予定)』がサポート

- ・親子交流・情報交換の場『親子ひろば』 一時保育のサービスも！
- ・『送迎ステーション (H23.4 予定)』周辺幼稚園と連携しバスで通園するお子さまを預かり保育
- ・『キッズルームアドバイザー』 地域の子育てをサポート

2 家庭的な雰囲気 保育ママが『グループ保育(H23.2 予定)』

- ・住宅部分最大4戸で保育ママがグループ保育
- ・0～2歳児のお子さまを1戸あたり6人～9人保育

3 放課後も安心 夜7時まで利用可能な『学童保育室(H23.4 予定)』を新設

- ・荒川土手に面した好環境の集会室を活用しお子さまを保育
- ・民設民営の学童保育室（定員50名程度）で夜7時まで利用可能



▲ハートアイランド[®]新田四番街建物外観

●● 高齢者にも安心のサポート ●●

UR賃貸住宅「大谷田一丁目団地」をモデル地区に、高齢者等が安心して住みつけられるよう足立区とUR都市機構が連携しサポートします。

1 24時間365日対応の相談サービス(H22.12 予定) ※国のモデル事業を活用

- ・足立区が、地域のネットワークを活かし24時間365日対応の相談サービスを実施

2 『生活支援アドバイザー(H23.4以降予定)』が高齢者の身近でサポート

- ・UR都市機構が、高齢者の相談相手『生活支援アドバイザー』を配置

<この件の詳しいお問い合わせは>

足立区 都市建設部 企画調整課 電話(3880)5903

UR都市機構東日本支社住まいサポート業務部企画チーム 電話(5323)2602

UR都市機構東京都心支社業務第四部市街地整備第2チーム 電話(3805)6402

■「ハートアイランドSHINDEN」地区の土地利用計画

UR都市機構が足立区と協力し、安全で快適な住宅市街地を整備し、水辺の自然を活かした美しい環境共生の街づくりを進めています。

項目	事業内容・事業主体等		
住宅 計画戸数 約3,000戸	UR 都市機構	UR賃貸住宅 1,054戸	一番街 360戸 <平 16.3 入居> 二番街 206戸 <平 17.3 入居> 三番街 215戸 <平 18.12 入居> 四番街 273戸 <平 22.11 入居予定>
		民間賃貸住宅 443戸	UR都市機構が民間に定期借地
		民間分譲住宅 約1,200戸	UR都市機構が民間に土地譲渡
	民間分譲住宅 270戸	民間による分譲住宅	
施設	・スーパーマーケット ・クリニックモール ・認可保育園	事業用借地 <平 16.4 開店> 事業用借地 <平 20.11 開設> 三番街賃貸施設 <平 19.4 開設>	
学校(約1.6ha)	・小中一貫校	既存校の拡充移転<平 18.3 土地譲渡、平 22.4 開校>	
公園(約2.5ha)	・都市計画公園	足立区施行<平 18.10 土地譲渡、平 22.10 全面開園予定>	

●UR賃貸住宅「ハートアイランド新田四番街」の概要

- ・住居表示／東京都足立区新田三丁目35番
 - ・建設戸数／273戸
 - ・募集戸数／269戸（グループ保育の4戸を除く）
 - ・建物構造／鉄筋コンクリート造14階建
 - ・住宅型式／1K～3LDK
 - ・キッズルーム／85㎡、1階に設置
 - ・募集期間（予定）／平成22年9月25日（土）～10月3日（日）
- ※募集の詳細については、<http://www.ur-net.go.jp/shinden/>をご参照ください

■UR賃貸住宅「大谷田一丁目団地」の概要

- ・住居表示／東京都足立区大谷田一丁目1番
- ・総戸数／1,374戸
- ・建物構造／鉄筋コンクリート造11・14階建
- ・管理開始／昭和52年3月～昭和63年4月

※ 「新田」と「SHINDEN」の表記について

UR賃貸住宅の団地名称の場合「新田」、民間分譲住宅等の部分を含む「まち」全体の名称の場合「SHINDEN」と表記します。

足立区と独立行政法人都市再生機構との 子育て支援・高齢者支援に関する確認書

足立区における子育て支援・高齢者支援に関し、足立区と独立行政法人都市再生機構（以下「UR」という。）は、相互に緊密な協調と連携を図り、同支援を推進するため、下記のとおり確認する。

記

- 1 子育て環境の向上を目指して、足立区とURは、区内のUR賃貸住宅を活用した子育て支援対策に取り組むものとする。
- 2 高齢者にやさしいまちを目指して、足立区とURは、区内のUR賃貸住宅を活用した高齢者支援対策に取り組むものとする。
- 3 足立区とURは、個別のプロジェクトを進めるにあたっては、当該賃貸住宅の立地する地域の住民、関係事業者及びNPO等との協働により取り組むものとする。

本確認書締結の証として本書3通を作成し、署名の上、各々1通を保有する。

平成22年8月19日

足 立 区 長 近 藤 や よ い

独立行政法人都市再生機構
東日本支社長

根 岸 尚

独立行政法人都市再生機構
東京都心支社長

大 西 誠

子育て支援策イメージ

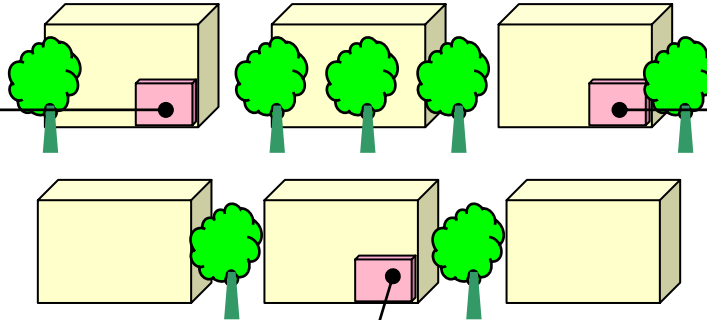
足立区・UR・民間事業者等との協働による取り組み

学童保育室

集会室を活用
学童保育室を新設



UR賃貸住宅「ハートアイランド新田」



グループ保育

住宅部分最大4戸を活用
保育ママがグループ保育



幼稚園



幼稚園



キッズルーム

「親子ひろば」
親子交流・情報交換の場
一時保育

「送迎ステーション」
周辺幼稚園と連携しバスで
通園するお子さまを預かり保育

幼稚園



幼稚園



高齢者支援のイメージ

足立区のモデル事業

24時間365日対応の相談サービス

交流サロンの設置

介護保険外サービス
提供等事業

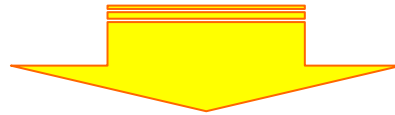
UR都市機構の生活支援アドバイザー

あんしんコール

交流イベント開催

高齢者サービスの
案内

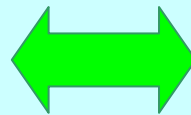
高齢者の相談受付



足立区・UR都市機構との連携

モデル事業相談サービス
(足立区が相談員を配置)

密接な連携体制



生活支援アドバイザー
(URが配置)

これまで以上に地域包括支援センター、団地自治会、社会福祉協議会等の
地域ネットワークを生かして、
高齢者等が安心して住み続けられるようサポート

足立区・UR 関係所管課 問い合わせ一覧

子育て・高齢者支援策		所管課	連絡先
足立区	子育て支援	キッズルームについて	子ども家庭部 子ども家庭課 03-3880-5017
		グループ保育（家庭福祉員） について	子ども家庭部 待機児童対策 03-3880-6237
		学童保育室について	区民部 住区推進課 03-3880-5858
	高齢者支援	モデル事業について	福祉部 おい支度推進 03-3880-5871
	事務局	UR 共同勉強会等について	都市建設部 企画調整課 03-3880-5903
UR	キッズルーム、グループ保育 について	東京都心支社 業務第四部 市街地整備第2チーム 03-3805-6402	
	学童保育室、高齢者支援策全般について	東日本支社 住まいサポート業務部 企画チーム 03-5323-2602	